

第22号 投稿規定、執筆要項

雑誌名	言語科学研究：神田外語大学大学院紀要
巻	21
ページ	138-141
発行年	2015-03
URL	http://id.nii.ac.jp/1092/00001176/

〈投稿規定〉

1. 投稿資格

本大学院科目担当教員、修了生、在学生、及び、大学院紀要編集委員会が適格と認めた者。

2. 採用について

投稿原稿には、審査がある。採否に関しては、大学院紀要編集委員会が決定する。採用に当り修正を要求する場合がある。

3. 論文提出について

- ・原稿部数：3部
- ・提出期限：2015年9月15日（火）正午
- ・和文論文には英文タイトルをつける。
- ・査読の結果、修正をお願いする場合の再提出の期限は別途通知する。
- ・提出原稿は原則として返却しない。
- ・採用決定後にデータファイルの提出を求める。
- ・執筆・入力に関しては、次の「執筆要項」をご参照のこと。

4. 論文提出先・問い合わせ先

神田外語大学大学院共同研究室内 大学院紀要編集委員会
〒261-0014 千葉県美浜区若葉1-4-1
TEL/FAX：043-273-2971
E-mail：kiyo-g@kanda.kuis.ac.jp

〈執筆要項〉

1. テーマは言語研究、言語教育、コミュニケーション研究に関するものとする。
投稿する際、以下のどの部門か明記すること。

研究論文 ・ 実践報告 ・ 研究ノート ・ 資料 ・ 書評

2. 原稿の書式は以下の通り。

使用言語：日本語もしくは英語。

用紙設定：A4版横書きワープロ原稿、38字×30行

余白設定：上35mm、下左右30mm

上限枚数：研究論文・書評は18枚、研究ノート・実践報告は10枚、
資料は原則18枚

【和文】

論文名：14pt（論文名の上を2行空ける）

執筆者名および所属：12pt

和文要旨：10pt（400字以内）

キーワード：10pt（5語以内）

本文：11pt

注：10pt（本文中の注は、右肩に通し番号「1, 2, 3,・・・」を付け、論文末
に記載。ワープロの脚注機能は使わない）、謝辞は通し番号の前とする。

参考文献：10pt

資料：指定なし

【英文】

以下を除き同上

論文名：14pt（重要語句の先頭を大文字にする）

英文要旨：10pt（200語以内）

3. 原稿の区切りと見出し

原稿は章、節、項などに区切る。章の見出し番号は、通し番号とする。節の見出し番号は、「1.1」、「1.2」とし、行の左に書く。見出しの前はスペースを空ける。

4. 図表は、それぞれ「図1」「図2」、「表1」「表2」とし、タイトルをつける。

5. 表記は原則として、ローマ字はヘボン式、アルファベットは半角文字、数字は算用数字を使用する。

「紀要体裁（参考）」

- A4版横書きワープロ原稿
- 書式設定 38字×30行
- 余白 上35mm、下左右30mm

論文名：14pt（論文名の上を2行空ける）

執筆者名および所属：12pt

和文要旨：10pt（400字以内）

キーワード：10pt（5語以内）

1. 本文（11pt）

1.1 ○○

1.2 ○○○

…（省略）…

3. ○○

謝辞□←全角1文字スペースのあと書き出し～

~~~~~

注（10pt・右肩に通し番号「1, 2, 3, …」付け記載）

1□←全角1文字分のスペース

2□

参考文献（10pt）

神田太郎（0000）

□□←2行に渡る時は、全角2文字分のインデント

資料